

不適合の管理状況(平成27年1月後半審議分)

平成27年1月16日～平成27年1月31日 の間に、不適合判定検討会にて審議し、不適合と判定したもの。
 なお、不適合事象は重要度に応じて「A～Cのグレード分け」を行い、管理の程度を定めている。

【Aグレード】 0 件

対象となる事象は、ありませんでした。

【Bグレード】 0 件

対象となる事象は、ありませんでした。

【Cグレード】 18 件

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
1	1月16日	1号機	施設定期 検査中	フィルタスラッジ貯蔵タンクの点検において、配管の肉厚測定を行ったところ、管理値よりわずかに薄くなっている部分があることを確認した。 当該配管を補修する。 (フィルタスラッジ貯蔵タンク: 廃液, 原子炉水, 燃料プール水等を浄化するためのフィルタに堆積した不純物を貯蔵するタンク)
2	1月16日	2号機	施設定期 検査中	廃棄物処理建物において、所内蒸気ドレン配管からのわずかな水のにじみを確認した。 当該配管を補修する。 (所内蒸気ドレン: 所内ボイラーから供給している蒸気の凝縮水)
3	1月20日	1号機	施設定期 検査中	海水電解装置において、海水ポンプ操作用のスイッチレバーが破損していることを確認した。 当該スイッチレバーを補修する。 (海水電解装置: 海生生物の付着を抑制するため、海水を電気分解して電解液を生成し、海水を使用している機器に注入する装置)
4	1月20日	共通	—	溶融設備において、溶融炉キャニスタ温度計の電源を供給する装置が故障していることを確認した。 当該の電源供給装置を補修する。 (溶融設備: 配管廃材等の不燃性の放射性雑固体廃棄物を溶かし減容する設備) (溶融炉キャニスタ: 配管廃材等の不燃性廃棄物を溶かし減容するとき使用する容器)

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
5	1月20日	1号機	施設定期 検査中	<p>床ドレンコレクタポンプの点検において、軸と軸継手のすきまがわずかに大きいことを確認した。</p> <p>当該ポンプを補修する。</p> <p>(床ドレンコレクタポンプ:床ドレンコレクタタンクに集められた床ドレンを濃縮処理するために廃液中和タンクに移送するポンプ) (床ドレンコレクタタンク:建物内で発生したほこり・錆び等の不純物を多く含んだ水を収集するタンク) (廃液中和タンク:濃縮処理する廃液を中和処理するためのタンク)</p>
6	1月20日	共通	—	<p>免震重要棟に設置された自動火災報知機の感知器について、受信機に表示される部屋名称が現場の配置図と異なっていることを確認した。</p> <p>正しい部屋名称に変更する。</p> <p>(免震重要棟:事故発生時の緊急時対策所として使用する免震構造の建物) (受信機:火災感知器からの信号を受け、火災の発生を報知する設備)</p>
7	1月20日	共通	—	<p>ガスタービン発電機の点検において、バッテリーが過放電となっていることを確認した。</p> <p>当該バッテリーを補修する。</p> <p>(ガスタービン発電機:燃料の燃焼で発生した高温ガスでタービンを回して発電する設備)</p>
8	1月23日	共通	—	<p>サイトバンカ設備のプール水ろ過脱塩器において、逆洗水タンクのレベルスイッチの誤差が大きいことを確認した。</p> <p>当該レベルスイッチを補修する。</p> <p>(サイトバンカ設備:使用済のチャンネルボックスや制御棒等の放射性固体廃棄物を貯蔵・保管するための設備) (プール水ろ過脱塩器:使用済のチャンネルボックス等を保管するプールの水の浄化を行う機器) (逆洗水タンク:プール水ろ過脱塩器逆洗に使用する水を貯めるタンク) (ろ過脱塩器逆洗:ろ過脱塩器の目詰まりを回復させること) (レベルスイッチ:タンク等の水位を検出し、機器の起動、警報の発報などを行うためのスイッチ)</p>
9	1月26日	共通	—	<p>水ろ過装置において、除だく槽排水槽水位計が正常に動作していないことを確認した。</p> <p>当該計器を補修する。</p> <p>(水ろ過装置:凝集沈殿およびろ過処理により淡水中の濁度成分を除去する装置) (除だく槽排水槽:淡水中の濁度成分を除去する水槽の排水時に使用する水槽)</p>
10	1月26日	1号機	施設定期 検査中	<p>非常用ディーゼル発電設備の計器の点検において、温度計の一部の配線の接続部が外れていることを確認した。</p> <p>当該配線を補修する。</p> <p>(非常用ディーゼル発電設備:外部からの電力供給がなくなった場合に炉心を緊急冷却する設備に電力を供給するための設備)</p>

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
11	1月26日	1,2号機 共通	—	<p>所内ボイラー建物のシャッターについて、社内で定めた点検周期(6か月)に基づき、平成27年1月に点検(機能性能試験)を予定していたが、シャッターが開閉できないため、点検時期を平成27年度に変更することとした。(前回点検時期:平成26年7月)</p> <p>当該シャッターの点検時期を延期する。</p> <p>(所内ボイラー:空調の暖房用機器および発電所の起動・停止時に蒸気を使用する機器等へ蒸気を供給する装置)</p>
12	1月27日	共通	—	<p>管理事務所周辺の配管ダクトの点検において、純水装置排水配管の一部の配管サポートが腐食していることを確認した。</p> <p>当該配管サポートを補修する。</p> <p>(純水装置:発電所の運転に必要な浄化した水を作る装置) (配管サポート:配管の荷重等を支持するために使用される支持金具)</p>
13	1月27日	1,2号機 共通	—	<p>所内ボイラーの燃料系統のストレーナにおいて、差圧計の指示が正常でないことを確認した。</p> <p>当該差圧計を補修する。</p> <p>(ストレーナ:ゴミを除去する機器)</p>
14	1月27日	1,2号機 共通	—	<p>所内ボイラーの缶水循環ポンプの点検において、羽根車とケーシングの間のすきまがわずかに大きくなっていることを確認した。</p> <p>当該ポンプを補修する。</p> <p>(缶水循環ポンプ:熱効率を上げるためボイラー内の水を循環するポンプ) (ケーシング:ポンプの羽根車が納まるケース)</p>
15	1月27日	2号機	施設定期 検査中	<p>廃棄物処理建物の空調換気設備において、外気処理装置のドレン配管の一部に詰まりがあることを確認した。</p> <p>当該配管を補修する。</p> <p>(外気処理装置:屋外から取り入れる空調用の空気から砂埃などを除去する装置) (ドレン:建物内で発生したほこり・さび等の不純物を含んだ排水)</p>
16	1月28日	共通	—	<p>可搬式消防ポンプの点検において、ポンプ圧力が規定値よりわずかに低いことを確認した。</p> <p>当該消防ポンプを補修する。</p> <p>(可搬式消防ポンプ:代替注水用送水車等(原子炉冷却機能喪失時に、代替手段として、貯水槽、海等から取水し炉心を冷却する設備)の代替手段として、使用する可搬式のポンプ)</p>

No	審議日	号機	プラント 運転状態	不適合事象・処置計画
17	1月28日	1号機	施設定期 検査中	排気筒モニタの点検において、サンプリング系統の電磁弁の動作不良を確認した。 当該電磁弁を補修する。 (排気筒モニタ: 排気筒内の放射線量を測定する装置) (電磁弁: 電磁石の磁力を用いて開閉する弁)
18	1月29日	1号機	施設定期 検査中	測定器校正の有効期間を過ぎた測定器を使用して、社内の自主検査を実施したものがあことを確認した。 当該測定器の校正を行い、検査の妥当性を評価する。